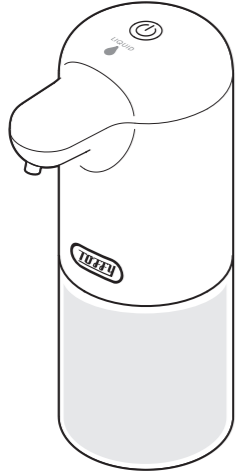




AUTO LIQUID DISPENSER

TOFFY オートリキッドディスペンサー
HW-DS2

家庭用



LADONNA

ユーザーズガイド

このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本製品をお使いになる前に必ず本書をお読みいただき、正しくお使いください。
本書は読み終わったあと、大切に保管してください。

安全上のご注意 必ずお読みください

●必ずお守りください（安全にお使いいただくために）
本書では、お使いになる方や人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守り
いただきたい事項を次のように表示しています。

危険	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される」内容を示しています。
警告	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。
注意	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「軽傷を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

●次の絵文字で、お守りいただきたい内容を説明しています。

⊙	⊙表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	❗表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。

危険

- ⊙ アルコール消毒液を使用した場合は、火気は絶対に近づけないでください。やけど・破裂・発火・火災の原因となります。
- ⊙ 消毒後のぬれた手を火気に絶対に近づけないでください。やけど・火災の原因となります。
- ⊙ 高温になる場所(火のそば、ストーブ、炎天下)、換気のできない場所での使用や放置、保管をしないでください。破裂・発火・火災の原因となります。
- ❗ 電池から漏れた液体が目に入ったときは、こすらず、すぐに大量のきれいな水で洗い流し、医師の診察を受けてください。失明や目に障害を負う可能性があります。

警告

- ⊙ 幼児や子供だけの使用や動物への使用はしないでください。事故やけがの原因となります。
- ⊙ センサー部をのぞきこむとセンサーが作動し、セットした液剤がでますので、センサー部に顔を絶対に近づけないでください。万が一、目に入った場合は、すぐに流水で洗い流し、その後、医師の診察を受けてください。
- ⊙ 分解、または改造しないでください。火災や感電の原因となります。また、本書に記載されていない操作はしないでください。事故や故障の原因となります。
- ⊙ 直射日光が当たる場所、高温多湿の場所、火気の近く、酸、油を使う場所で使用しないでください。火災や感電、事故、色あせ、変形の原因となります。

警告

- ⊙ 踏んだり、落としたり、叩いたりなど強い力や衝撃を与えないでください。破損することがあり、火災・感電の原因となります。破損した場合には、電源を切り、電池を取りはずして使用を中止してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- ⊙ 本体・本体開口部にピンや針金などの先のとがった金属物、鋭利な物を入れたり、刺したりしないでください。感電、やけど、火災や故障の原因となります。
- ⊙ お手入れのときは、シンナー・ベンジン・アルコール・研磨剤などを使用しないでください。変色、変形、感電、故障の原因となります。
- ⊙ めれた手での操作、電池の取り扱いはしないでください。感電および故障の原因となります。
- ⊙ 完全防水ではありません。本体を水に浸けたり流水に当てないでください。故障や火災、感電の原因となります。

- ❗ 電池はお子様の手の届かないところに保管してください。口に入れたり誤って飲み込むと大変危険です。万が一お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。
- ❗ お手入れ前には、必ず電池を抜いてください。感電や故障の原因となります。
- ❗ 異常・故障時には直ちに使用を中止し、すぐに電池を抜いてください。そのまま使用を続けると、火災、感電、けがの原因となります。
- ❗ 必ず指定の電池を使用してください。指定されている電池以外を使用すると、事故の原因となります。
- ❗ 液漏れした電池から出た液体が皮膚や衣服に付着したときは、すぐに洗い流してください。そのまま放置すると皮膚に障害が残ることがありますので、すぐに大量のきれいな水で洗い流してください。
- ❗ セットした液剤は取扱説明の内容を守って使用してください。

注意

- ⊙ ジェルタイプの手指専用アルコール消毒液、液体タイプの台所用洗剤、液体タイプのハンドソープ専用です。次亜塩素酸水は利用できません。故障の原因となります。
- ⊙ 本来の使用方法以外の目的・用途に使用しないでください。誤った使用方法をしたときは、けがや故障の原因となります。
- ⊙ 本製品の上に物を乗せたり、ぐらついた台や傾いたところなど、不安定な場所に本製品を置かないでください。落下したり、倒れたりしてけがの原因となります。
- ⊙ 異なる液剤を混ぜて使用しないでください。思わぬ事故やけが、故障の原因となります。
- ⊙ 定期的にお手入れを行ってください。お手入れしないでくと、劣化や故障の原因となります。
- ❗ 長期間使用しないときは、本体から電池を取りはずしてください。電池の液漏れなどにより、けがや破損の原因となります。
- ❗ 使い切った電池はすぐに取り出してください。そのまま放置すると、発熱、破裂、液漏れが起こり、本体を破損させる原因となります。
- ❗ セットした液剤を補充する場合は、ボトルから液剤のあふれ、こぼれに注意してください。床や壁に液剤が付着した場合、すぐに拭き取ってください。
- ❗ セットした液剤を補充する場合は、必ず本製品の電源を切ってから行ってください。
- ❗ 移動・運搬する場合、液剤を完全に抜き取ってから行ってください。事故やけがの原因となります。
- ❗ 本製品を大きく傾けたり、振動を加えたり、転倒させたりした場合は、本体内部に液剤が漏れ出てしまいます。一度ボトルをはずして、本体内にこぼれた液剤をきれいに拭きとってください。そのまま使用すると、電池がさびるなど、故障の原因となります。

使用上のご注意

- 必ずお守りください
 - ・液体タイプのハンドソープ・台所用洗剤・アルコールジェル専用です。
 - ・業務用洗剤は使用しないでください。
 - ・泡タイプの液剤を使用しても、吐出時に泡状にして排出することはできません。
 - ・液剤は液状に吐出されます。霧状にして吐出することはできません。
 - ・粘度が高い液剤は利用できない場合があります。
 - ・水平な場所に設置してください。
 - ・直射日光や照明などの近くに設置すると誤動作やセンサー感度の低下の原因となります。
 - ・光沢のある白やシルバー調など光の反射が強い台の上に置かないでください。誤動作やセンサー感度が低下して液剤が出なくなる原因となります。
 - ・別の液剤に入れ替える場合は、「お手入れ方法」を参考に、本体内部の洗浄とボトルのお手入れを必ず実施してください。
 - ・長期間使用しない場合は、ボトルから液剤を取り出し、ボトル・本体内部を清掃してください。液剤が本体内部で固まり、故障の原因となります。
 - ・本製品を大きく傾けたり、倒したりすると、液剤がボトルから漏れ出てしまいます。一度ボトルをはずして、本体内に付着した液剤をきれいに拭きとり、よく乾燥させてください。そのまま使用すると、電池がさびるなど、故障の原因となります。
 - ・セットした液剤は使い切ってから交換し、継ぎ足さないでください。
 - ・セットした液剤を交換する場合は、ボトルを水で洗ってよく乾燥させてから行ってください。
 - ・使用する液剤によっては、ボトルのお手入れ後もボトルに液剤の香りが強く残ることがあります。詳しくはご使用中の液剤メーカーにお問い合わせください。
 - ・異なる液剤を混ぜて使用しないでください。

防水性能に関するご注意

本製品は、IPX3※相当の防水性能を有しています。完全防水ではありませんので、水にぬれたまま放置したり、水洗いはしないでください。
※IPX3相当とは、鉛直から60度以内の全範囲にわたって、約10L/minの水量で飛沫しても有害な影響を受けない性能のことです。すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

- 必ずお守りください
 - ・水中で使用しないでください。
 - ・風呂場や湿気の多い場所では使用しないでください。

製品仕様

品名	Toffy オートリキッドディスペンサー
品番	HW-DS2
外形寸法	約72(W)×200(H)×110(D)mm
重量	約215g（電池含まず）
電源	単3形アルカリ乾電池×4本（別売）
防水性能	IPX3（防雨形）
ボトル容量	約300mL
主な材質	ポリプロピレン
使用環境	温度5℃～40℃ 湿度30%～85%
付属品	ボトルラベル（3種類：各1枚）、ユーザーズガイド（保証書含む）
生産国	中国

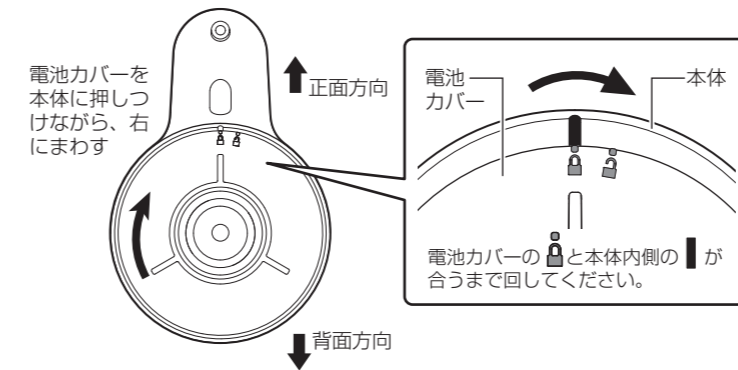
※ 商品改良のため、本製品の仕様やデザインは予告なく変更されることがあります。
※ 「Toffy」は（株）ラドンナ、（株）キングジムの登録商標です。



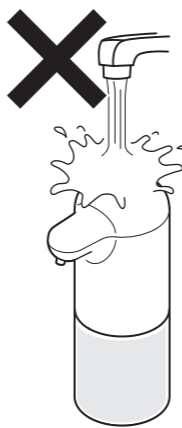
SIAA マークは、ISO22196 法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

特にご注意ください

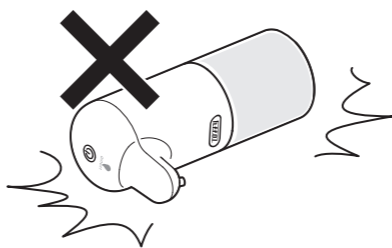
- 電池カバーはしっかりとはめてください。しっかりとめないと電源が入りません。



- 本体を水につけたり、流水に当てないでください。故障の原因となります。



- 液剤を入れた状態で本体を傾けたり倒したりしないでください。本体内部に液剤が入り、故障の原因となります。



- ⚠ **注意** 本製品が倒れたら、一度ボトルをはずして、本体内にこぼれた液剤をきれいに拭きとってください。そのまま使用すると、電池がさびるなど、故障の原因となります。

お客様ご相談窓口 0570-024-389

※ IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間 10:00～18:00（土・日・祝日を除く）

商品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

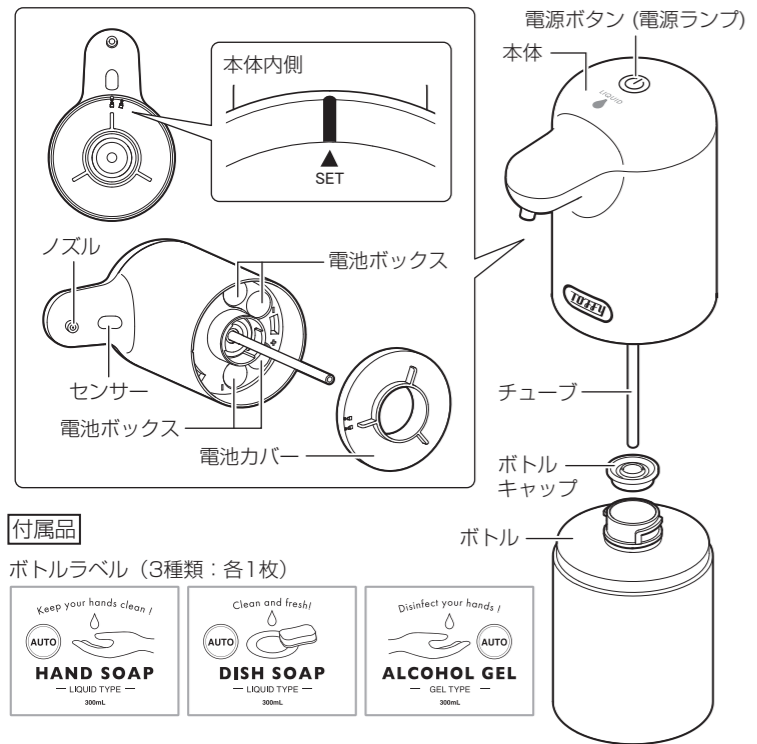
個人情報の取り扱いについて
株式会社ラドンナおよびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には品名・品番をご連絡ください。

発売元 株式会社ラドンナ

〒135-0031 東京都江東区佐賀 1-5-9 永代 MK ビル <https://ladonna-co.net/>
2021-①

各部の名称



付属品

ボトルラベル（3種類：各1枚）



ご使用前の準備

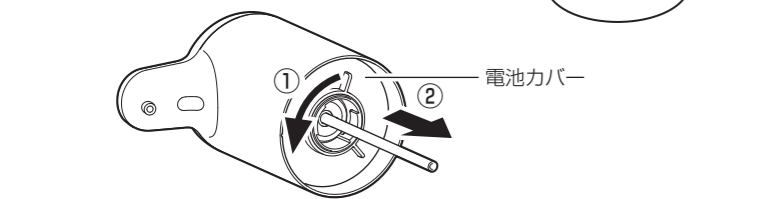
電池の入れ方

① 本体を回し、ボトルからはずします。

- ・電源を切ってから行ってください。
- ・液剤が入っているときに本体を取り外す場合は、必ずチューブに付着した液剤を拭き取ってください。
- ※新品開封時に、ボトルやチューブの中に検査用の水が少量残っている場合があります。安全な水ですのでそのままご使用いただけますが、気になる場合には一度お手入れを実施してからご使用ください。

注意 本製品を大きく傾けたり、振動させたり、倒したりすると、液剤がボトルから漏れ出てしまいます。一度ボトルをはずして、本体内に付着した液剤をきれいに拭きとり、よく乾燥させてください。そのまま使用すると、電池がさびるなど、故障の原因となります。

② 電池カバーを回してはずします。



③ 電池ボックスに電池をセットしてください。

- ・単3形アルカリ乾電池4本（別売）をセットしてください。
- ・＋の向きに気をつけて正しくセットしてください。

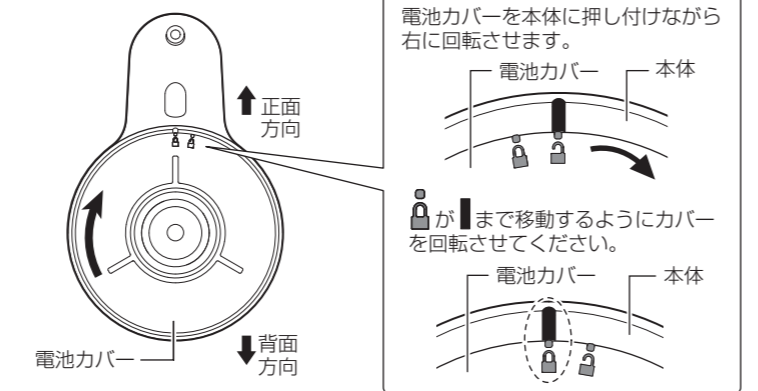
注意 新しい電池と古い電池、またはメーカーの異なる電池を混ぜて使用しないでください。



ご使用前の準備（続き）

- ④ 電池カバーの を本体内側の ▲SET と記載されている に合わせてセットします。そのまま、本体に押しつけながら、右に動かなくなるまで回してください。
- が の位置まで移動していることを確認してください。

電池カバー部 下から見た図



注意 電池カバーが本体内側の 側へ回しきれていないと電源が入りません。

回しきれていないため電源が入らない。

液剤の入れ方

- ※必ずジェルタイプの手指専用アルコール消毒液、液体タイプの台所用洗剤、液体タイプのハンドソープを入れてください。次亜塩素酸水は絶対に入れないでください。
- ・長期間使用していない液剤は、新しいものと入れ替えてご利用ください。
- ・セットした液剤を交換する場合は、「お手入れ方法」を参考に、「本体内部の洗浄」と「ボトルの洗浄」を必ず行ってください。
- ・セットした液剤は継ぎ足さないでください。
- ・異なる液剤を混ぜて使用しないでください。
- ・ボトルキャップをはずし、液剤を入れてください。

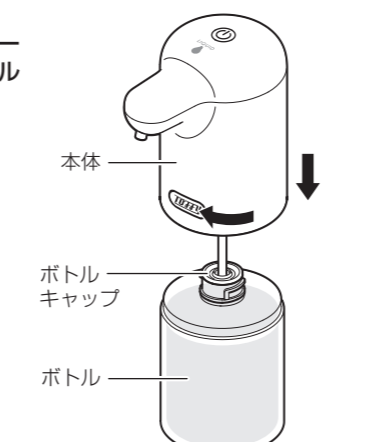
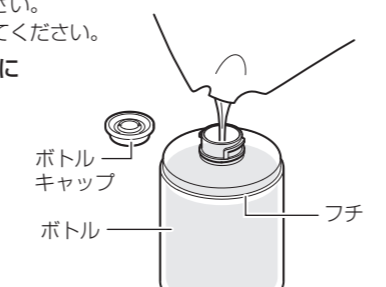
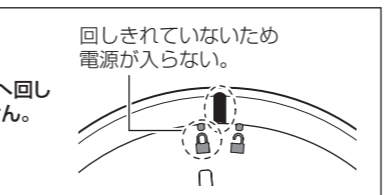
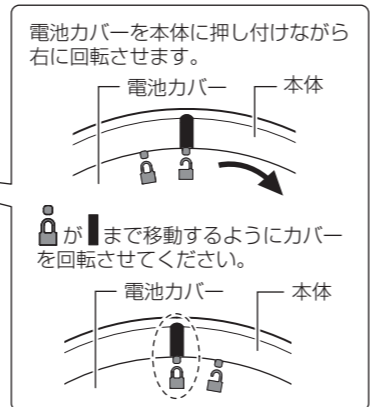
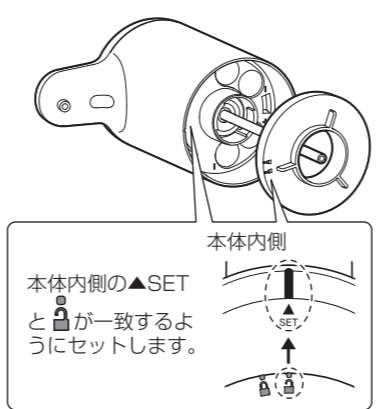
① ボトルキャップを外して、ボトルに液剤（別売）を入れてください。（約300mLまで）

- ・液剤の量は、イラストのフチを超えないようにしてください。
- ・液剤を入れ終わったら、必ずボトルキャップを取り付けてください。

② ボトルキャップをしっかり取り付けてください。

③ ボトルキャップの中心の穴にチューブを差し込みながら、本体にボトルをセットしてください。

- ・本体とボトルがぴったり合うようにしっかりセットしてください。
- ・電池カバーが正しくセットされていないと、ボトルがセットできないことがあります。電池カバーが正しい位置にセットされていることを確認してください。



使いかた

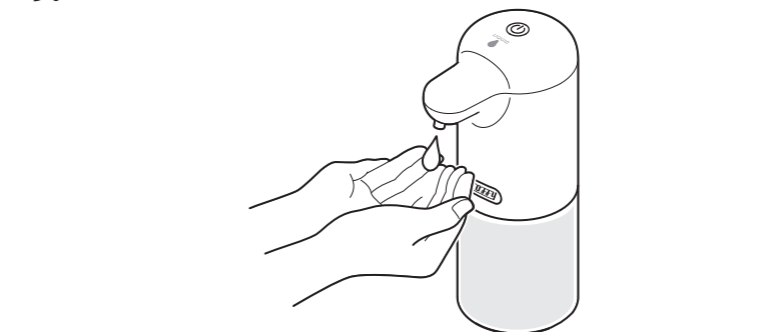
① 電源ボタンを軽くタッチしてください。電源が入ると、電源ランプが点滅します。

電源ボタンはタッチセンサー式です。電源ボタンをタッチすることに吐出量を変更することができます。
3段階：弱→中→強→OFF
弱、中、強で動作中に、電源ボタンを3秒以上長押しすると、電源がOFFになります。

■ 電源ボタン操作時の電源ランプ表示

電源ランプ	状態	モード
白色点灯（1回）	電源ON	弱
白色点滅（2回）	電源ON	中
白色点滅（3回）	電源ON	強
赤色点灯（約1秒）	電源OFF	

② センサーの下に手をかざすと電源ランプが点灯し、液剤が吐出されます。



- ・センサーから遠いところに手をかざすと出ない場合があります。
- ・目の粗いスポンジなど、センサーの赤外線がうまく反射しないものは、かざしても反応しません。手など他のものをかざしてください。
- ・ボトルに液剤を入れたばかりのときや長時間使用していなかったときは、液剤が出てくるまで数回動作させる必要があります。液剤が出てくるまで、何度か手をかざしてください。
- ・洗剤が付着した場合は、すぐに水でぬらして固く絞った柔らかい布で拭き取ってください。

■ 手をかざした時の電源ランプ表示

電源ランプ	状態
白色点灯（1回）	電池残量あり
白色点滅（2回）	電池残量あり
白色点滅（3回）	電池残量あり
赤色点灯	電池残量少ない

- ・電池残量が少なくなると、白色点灯・白色点滅の後に、赤色が点灯し始めます。その後、さらに電池残量が少なくなると、白色点滅がおきずに、赤色が点灯し始めます。
- 「電池の入れ方」を参考に、電池を新しいものに入れ替えてください。

ボトルラベルの貼り付け方法

付属のボトルラベルを貼り付けることで、どの液剤が入っているかを分かりやすく伝えることができます。



お手入れ方法

本製品を末永く安全にお使いいただくため、定期的にお手入れをしてください。
・お手入れのときは、必ず電源をOFFにしてください。

■ 本体のお手入れ

- ・汚れは乾いた布で拭き取ってください。
- ・汚れがひどいときは、水でぬらして固く絞った柔らかい布に台所用中性洗剤を少しつけて、やさしく拭いてください。
- ・液剤が付着した場合は水でぬらして固く絞った柔らかい布で拭き取ってください。
- ※ 本体は完全防水ではありませんので、水洗いはしないでください。
- ・ノズルに液剤が固まってしまった時は、ぬるま湯に浸した布をノズルにあてて液剤を溶かし、綿棒などで拭き取ってください。

■ ボトルの洗浄

- ・水またはぬるま湯で液剤の残りがなくなるまでよく洗い、乾燥させてください。

■ 本体内部の洗浄

- ・ボトルに水またはぬるま湯を入れて液剤の残りが吐出されなくなるまで繰り返し動作させてください。

■ 本製品の保管

- ・本体内部の洗浄をした後、ボトルを空にして本体に取り付け、本体内部の水またはぬるま湯を出し切るまで吐出させてください。本体・ボトルをお手入れをして、乾電池を本体からはずしてから保管してください。

故障かな？と思ったときは

「故障かな？」と思ったときは、以下の点をご確認ください。

こんなとき	原因	対処方法
電源が入らない	電池が入っていますか？	電池を入れてください。
	電池のセットする方向が間違っていますか？	「電池の入れ方」を参考に、正しい向きに電池を入れ直してください。
	電池が消耗していませんか？	新しい電池を入れてください。
	電池カバーはしっかりと取り付けられていますか？	「電池の入れ方」の説明に従ってしっかりと取り付けてください。
液剤が出ない	電源が入っていますか？	電源ボタンをタッチして電源を入れてください。
	ボトル内に液剤が入っていますか？	液剤を補充してください。
	センサー部分が汚れていませんか？	本体の電源を切り、乾いた布でセンサー部分を拭いてから、もう一度手をかざしてください。
液剤が混ざる	設置場所は問題ないですか？	直射日光や照明の近く、光の反射の強い台の上に設置するとセンサーの反応が悪くなる場合があります。設置場所・方向を変えてみてください。
	液剤がノズルや本体内部に詰まっていますか？	「お手入れ方法」の説明に従って、ノズル・本体内部の洗浄を行ってください。
液剤が勝手に吐出される	センサーが反応しづらいものをかざしていませんか？	目の粗いスポンジなど、センサーの赤外線がうまく反射しないものはかざしても反応しません。手など他のものをかざしてください。
	本体内部の洗浄はしていますか？	「お手入れ方法」の説明に従って、本体内部の洗浄を行ってください。